

12 研修・実習実績

(1) 研修実績

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

期 日	研 修 対 象 者		研修 人員	備考
	所 属	科 ・ 学 年 等		
R3.10.23～R4.1.3	警察庁	長官官房総務課	1	
R3.9.27～R3.11.5	筑波大学	フロンティア医科学学位プログラム1年次	1	臨床検査技師

※養成施設等別研修者内訳

施設分類	研修人数	回数
医 学 部 関 係	1 (1大学)	5
警察・消防・その他	1 (1団体)	2

(2) 監察医等実習実績

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

期 間	延日数	所属 (大学・医療機関等)	人数
R.3.4.1 ～ R.4.3.31	16	東京慈恵会医科大学法医学講座 社会人大学院	1
R.3.4.1 ～ R.4.3.31	14	下総精神医療センター精神科	1
R.3.4.1 ～ R.4.3.31	25	東京医科大学法医学分野	1
R.3.4.1 ～ R.4.3.31	18	東京慈恵会医科大学法医学講座 大学院	1
R.3.9.1 ～ R.4.3.31	16	帝京大学医学部医学法医学講座	1
R.3.4.1 ～ R.4.3.31	1	下総精神医療センター 研究員	1
R.3.4.1 ～ R.4.3.31	3	東海大学医学部基盤診療学系法医学 客員研究員	1
R.3.5.14 ～ R.4.3.31	1	東邦大学医学部6年	1
R.3.5.4 ～ R.4.3.31	3	日本医科大学医学部3年	3
R.3.6.20 ～ R.4.3.31	7	順天堂大学医学部4年	2
R.3.9.1 ～ R.4.3.31	1	東邦大学医学部医学科6年	1
R.3.10.11 ～ R.3.10.22	5	墨東病院	1
R.3.10.18 ～ R.3.10.22	5	大島医療センター	1
R.3.11.8 ～ R.3.11.12	5	多摩総合医療センター	1
R.3.11.15 ～ R.3.11.19	5	多摩総合医療センター	1
R.3.4.1 ～ R.4.3.31	1	東邦大学医学部医学科4年	1
R.3.4.1 ～ R.4.3.31	2	順天堂大学医学部4年	1
R.3.8.12 ～ R.4.3.31	14	横浜市立大学医学研究科博士課程法医学2学年	1
R.3.10.30 ～ R.4.3.31	5	東邦大学医学部医学科4年	2
R.3.10.12 ～ R.4.3.31	1	昭和大学病院初期研修医1年	1
R.3.10.12 ～ R.4.3.31	1	北里大学病院初期研修医1年	1
R.3.9.13 ～ R.4.3.31	2	千葉大学医学部医学科6年	1
R.4.3.1 ～ R.4.3.31	1	東邦大学医学部医学科4年	1
R.3.11.1 ～ R.4.3.31	3	下総精神医療センター 精神科 研究員	1
R.4.3.30 ～ R.4.3.30	1	中山クリニック	1
R.4.1.11 ～ R.4.1.18	2	東京慈恵会医科大学医学部医学科4年	2
R.4.3.1 ～ R.4.3.31	1	東邦大学医学部医学科 4年	1
合 計	159		32

(3) 検視官研修

警察大学校法医専門研究学生（警視庁及び各都道府県警察において検視業務に従事する技官・警視・警部）の法医学（検案・解剖）の実務研修受け入れ

実績無し

（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

(4) 検視実務専科研修

関東管区警察学校検視実務専科学生（都道府県警察本部において、検視官の補助として勤務している者及び将来補助者になる予定の者並びに警察署において検視業務に携わる警部補、巡查部長）の法医学（検案）の実務研修受け入れ

実績無し

（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

13 令和3年(2021年)研究業績

(1) 論文・著書

発表者	題名	誌名・年・巻(号)・頁
Kodama S, Hata J, Kanawaku Y, Nakagawa H, Oshiro H, Saiki E, Okano J H, Iwadate K.	Determining the effect of water temperature on the T1 and T2 relaxation times of the lung tissue at 9.4 T MRI: A drowning mouse model.	Leg Med (Tokyo). 2021; 49: 101836.
Kodama S, Maebashi K, Takasu S, Sakamoto K, Iwadate K.	An autopsy case of acute poisoning via ingestion of hydrofluoric acid	Forensic Sci Int Reports. 2021; 100182, ISSN 2665-9107.
Sakai K, Saito K, Takada A, Suzuki H.	Unexpected death in a young child associated with anomalous aortic origin of the left main coronary artery without physical exertion: A case of an anomalous coronary artery with highly abundant elastic fibers.	Leg Med (Tokyo). 2021; 53: 101965.
Sakai K, Tanifuji T.	"Suicides Among Lesbian, Gay, Bisexual, and Transgender People: Medical Examiner Reports in the Special Wards of Tokyo, Japan, 2009-2018."	LGBT Health. 2021; 8: 519-525.
Kakimoto Y, Asakura K, Osawa M.	Cutoff value for hypertrophic heart weight in the Japanese population.	Leg Med (Tokyo). 2021; 48: 101831.
木村聡子	COVID-19の肺病変.	病理と臨床. 2021; 39: 1224-1230.
村松尚範, 海野啓志, 菅野幸子, 関智弘, 黒須明, 本田克也.	トリプシンを用いた消化酵素壊機法による, 溺死体臓器からのプランクトン検出法.	法医学の実際と研究. 2021; 64: 87-90.

(2) 学会発表等

発表者	題名	学会名等(開催地)・開催年月日等
児玉早, 前橋恭子, 高須翔志郎, 岩楯公晴.	急死の経過にプレガバリン過剰服薬の関与が疑われた1例.	第105次日本法医学会学術全国集会. 日本法医学雑誌.2021;p57, 福岡.
村松尚範, 朝倉久美子, 鈴木秀人.	房室結節に微小な腫瘍病変を認めた3剖検例.	第105次日本法医学会学術全国集会. 日本法医学雑誌.2021;p58, 福岡.
村松尚範, 海野啓志, 石澤不二雄, 菅野幸子, 鈴木秀人, 本田克也.	脳脊髄液の微量元素分析の有用性 - 死因による脳脊髄液中微量元素の変動 - .	第32回日本微量元素学会学術集会. 2021;32:p108, オンライン開催.
垣本由布, 朝倉久美子, 大澤資樹.	現代日本人における心肥大とは何グラム以上か.	第110回日本病理学総会. 日本病理学会会誌. 2021; 10: p282, 東京.
垣本由布, 朝倉久美子, 上田篤, 大澤資樹	現代日本人における心肥大重量の検討.	第105次日本法医学会学術全国集会. 日本法医学雑誌.2021:p30, 福岡.
高山みお, Brian Waters, 原健二, 松末綾, 柏木正之, 大脇涼子, 久保真一.	塩素系漂白剤を服用し自殺した一剖検例.	第105次日本法医学会学術全国集会. 日本法医学雑誌.2021;p54, 福岡.
(以下, 教育活動)		
林紀乃	内因性急死.	令和3年警察大学校(法医専門). 2021年4月,10月. 東京.
林紀乃	監察医制度.	北里大学医学部法医学講義. 2021年5月. 神奈川.
林紀乃	監察医制度.	日本大学医学部病理学講義. 2021年10月. 東京.
引地和歌子	法医学(死因究明制度) - 監察医は語る.	星薬科大学講義. 2021年オンライン. 東京.
引地和歌子	死体现象と死後経過時間.	関東管区警察学校検視実務専科講義. 2021年11月. 東京.

発表者	題名	学会名等（開催地）・開催年月日等
菊地洋介	死後画像診断—その有用性および限界 一.	北里大学医学部 第4学年法医学講義. 2021年5月. 相模原.